

周南市入札監視委員会議事概要書

開催日及び場所	令和4年度 第1回周南市入札監視委員会 令和4年6月28日(火) 15:30~17:30 於 周南市役所 5階 委員会室3		
出席委員	委員長 松田 悦治		
	委員 秋山 一正		
	委員 長澤 賢一		
	委員 橋野 成正		
	委員 目山 直樹		
審議対象期間	令和3年4月~令和3年9月に入札・見積合わせしたもの(令和3年度契約分)		
議事概要	1 開会 2 議事 (1)周南市入札監視委員会設置規則第2条第2号に基づく審議 ① 周南第1住宅CDE棟・集会所建築主体工事 ② 市道富田川東岸線舗装改修工事 ③ 周南市地方卸売市場冷蔵庫冷凍機コンデンサー及びクーリングコイル高圧洗浄清掃業務委託 ④ 北部浄化センター脱水汚泥運搬業務 ⑤ 有価物(銅線)売却 (2)令和4年度第2回入札監視委員会について 令和4年11月7日(月) 10時~12時 開催予定		
抽出件数	総件数	979	件
条件付一般競争入札 (事前審査方式)		30	件
条件付一般競争入札 (事後審査方式)		77	件
指名競争入札		259	件
随意契約(プロポーザル 方式を除く)		603	件
随意契約(プロポーザル 方式)		10	件
委員からの意見・質問、 それらに対する回答等	意見・質問		回答
	議事 (1)周南市入札監視委員会設置規則第2条第2号に基づく審議		(入札担当課) 業者の受注意欲によるものと考えている。
	①周南第1住宅CDE棟・集会所建築主体工事 (委員) 予定価格が高額であるのに対し、入札参加者が1者のみであったことについて、競争原理が働いていたことは理解できた。入札参加者が1者のみであった理由は。		
	(委員) 総合評価方式を適用する考えはなかったのか。		(入札担当課) 本工事は建築工事であるが、本市としては、土木工事を年間数件程度実施する方針である。
	②市道富田川東岸線舗装改修工事 (委員) 意見なし		
③周南市地方卸売市場冷蔵庫冷凍機コンデンサー及びクーリングコイル高圧洗浄清掃業務委託 (委員) 入札参加業者数が13者であるにもかかわらず落札率が100%となった理由は。		(入札担当課) 物品調達等および業務委託では、設計に当たり、複数の業者から参考見積を徴取し、市場価格等の確認を行い、基本的には最も安価な見積もりを参考として設計を行っている。今回の入札では、結果として設計段階で最も安価な参考見積書を提出した業者が予定価格と同額で落札となった。	

	(委員) 参考見積のうち一番低い価格のものを参考に設計した理由は。	(入札担当課) できるだけ正確な設計を行うため、3者以上を目安に参考見積を徴取した上で、過大設計とならないよう考慮し、基本的には最も安価な見積を参考にしている。ただし、他の見積と比較して極端に金額の乖離がある場合は、ヒアリングを行ったり法令が順守されているかを確認したりする等、総合的に判断し、設計金額を算出している。
	④北部浄化センター脱水汚泥運搬業務 (委員) 業者数6者で100%での落札であった理由は。	(入札担当課) 予定価格は、積算基準がないため業者から徴取した参考見積の最低価格を採用して設計した金額により設定した。参考見積の最低価格が落札業者のものであったこと、また当該業者が参考見積と同額で入札したことから、100%での落札となった。入札参加業者の指名については、競争性を確保し、合理的に選定する。
	⑤有価物(銅線)売却 (委員) 有価物(銅線)を売却する理由は。	国の補助工事によって発生した有価物であるため、国土交通省の発生物件の取扱いに関する通達のとおり売却した。
	その他審議事項 (委員) 総合評価方式の取り組み状況は。次回の抽出事案としたい。	(入札担当課) 多様な入札制度の取り組みのなかで、総合評価方式のより一層の活用を検討しているが、落札業者の偏り等の問題もあり、年間数件程度の実施状況である。
	(委員) 参考見積の徴取(歩掛りのないもの)について適切に管理しているのか。見積徴取の方法を明文化すべきではないか。	(入札担当課) 参考見積りをもとに設計金額の積算等をする場合には、徴取した見積の比較等により、適切に設定するよう努めている。また、見積り徴取は3者以上とするよう指導している。
委員会による意見具申 又は勧告の内容	なし	